

《 設 立 趣 意 書 》

久峰スポーツクラブ(仮称)は、2年間の文部科学省の委託事業を終え、この度「MIYAZAKI うづらaiクラブ」という新しい名称で設立することになりました。

私たちは、本日の設立をめざし、宮崎市佐土原町の久峰中学校区から活動を始めました。この地域で育つ子供たちのために、今私たちに何ができるのだろうか、という思いからでした。

子供たちの住みよい街は、大人にとっても元気でいろいろなことを楽しむことができる生きがいのある街だと考えています。

今後どこに行っても、子供たちが、MIYAZAKIの佐土原で育ったことを誇りにできるようなクラブにしたいと思います。また、現在この街で暮らしている私たちにとっても、心身ともに健康になれるような諸活動を展開して行きたいものです。昨今、世の中は慌しく、過ぎて行く時間や物事の中に、何か大切なものを置き忘れているような気がしてなりません。もう一度、みなさんと共に、これから何が重要かを見極めていくことができれば幸いです。

このクラブは、みんなのものです。お互いに手を取り合って、私たちが今後自分自身でやってみたいことを実践して行きましょう。

クラブ名を付けるにあたり、みんなが「ふるさと」をいつでも思い出せるように、古くから佐土原で親しまれている伝統工芸品「うづら車」から『うづら』を新しい名前に取り入れました。人を愛(ai)し、地域を愛(ai)し、自然を愛(ai)し、すべての出会い(ai)に感謝できるようなクラブをめざして行きます。

さらに、クラブのシンボルマークのように「手と手をつなぎ、みんなでつくる、みんなのクラブ」として、限らない未来に向かって“みんなの星”になれるような大きい夢を描いています。

当クラブの設立にあたり、これまでに御指導、御支援をいただきました数多くの関係者の方々に心から感謝いたしております。

本日から『MIYAZAKI うづらaiクラブ』は、その第一歩を踏み出します。今後とも、皆様方の本クラブに対する御理解と御協力、そして絶大な応援をよろしくお願いいたします。

平成20年2月11日

総合型地域スポーツクラブ 久峰スポーツクラブ(仮称)

設立準備委員 一同